

# プロポーザル方式による特定結果書

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 業務名                     | 令和6年度黒部川魚類等生息環境影響調査検討業務 |
| 2 所属事務所                   | 黒部河川事務所                 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式)         | 簡易公募型プロポーザル方式           |
| 4 技術提案書の提出要請日<br>または選定通知日 | 令和6年2月21日               |
| 5 公示日                     | 令和6年1月30日               |
| 6 特定通知日                   | 令和6年3月21日               |

| 技術提案書提出者    | 特定の有無 | 特定されなかった理由                                               |
|-------------|-------|----------------------------------------------------------|
| 【A社】日本工営(株) | ×     | 貴社については、評価の着目点のうち「評価テーマ」について他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。 |
| 【B社】(株)長大   | ×     | 貴社については、評価の着目点のうち「評価テーマ」について他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。 |
| 【C社】(株)エコー  | ○     |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |
|             |       |                                                          |

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。  
2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。  
3 標準プロポーザルの場合は、「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する